

パブリックスピーチ ~セルフアピールのスキル~



定例10回学習会(中央会場) KAZU
2004/1/10

*本資料は、「心を伝える技術」(國分康孝,
PHP文庫, 2001)を参考に作成した。

パブリックスピーチの原理

1. 聴き手と対話しているつもりで話すこと
2. 人の心を動かす(説得する)つもりで語ること
3. 自己開示の勇気を秘めて臨むこと
(他人の話では人は動かさない)
4. 聴き手の知っている言葉で語ること



原稿ではなく、スピーチプランを！！



パブリックスピーチの種類

説得的スピーチ; 選挙演説

説明的スピーチ; 料理学校の先生

情報提供的スピーチ; 駅の構内放送

娯楽的スピーチ; 漫才

スピーチプランの作成



- (1) **トピック(テーマ)の選定**
自分がよく知っているもの 自分に興味のあるもの
聴衆にも興味のあるもの 聴衆の役に立つもの
- (2) **要旨の設定**
・要旨とは、「自分は何をいいたいのか」ということ。
- (3) **筋立ての設定**
・要旨を伝える手順を設定することが必要。
- (4) **資料の追加**
・一つ一つの筋(柱)に資料を加えていく(肉付けをしていく)。
- (5) **結論の設定**
・結論は目的地、要旨は一般的だが、結論は具体的。

参考; 研究発表スピーチプラン

「売り」は何か？

わかったことは何か？

今後の課題は何か？

どれもワンセンテンスで
伝えられることが大切！！

園分先生



パブリックスピーチの導入法

- (1) **質疑応答からの導入**
「このテーマに関心のある人は挙手」
- (2) **個人的体験からの導入**
- (3) **聴衆に対する印象を語ることから**
- (4) **聴衆が意識していないエクササイズからの導入から。**

* 下手な導入例
「私は話が下手ですので」など、自分の商品にけちを付ける
導入はよくない。



パブリックスピーチの留意点

暗記しない程度に練習

インフォーマルな話し方を用いる

全員に聞こえる声で

定刻に終える



演習：「3分間スピーチ」



1. 3, 4人組を作る。
2. 各自、スピーチプランを作成する。(15分)
3. 順番に3分間スピーチを行う。
振り返り用紙(評価表)に記入(1分)してもらう。
4. 全員終了したら、グループ内シェアリングを行う。
「気づいたこと、感じたこと」を語り合う。(5分)
